学 校 だ よ り

〈令和８年　４月３０日発行〉

明治３年３月３日創立

立川市立第一小学校

校　長　　菊池　修

〒190-0023 立川市柴崎町２丁目 20 番３号
TEL　042－523－4428
　　042－522－2114（あおぞら学級）
FAX　042－529－0840
URL　https://www.tachikawa-edu.jp/es01/

【 学校教育目標 】
○　自分で考え　行動する子
◎　心豊かで　思いやりのある子
○　体をきたえ　元気な子

コミュニティ・スクール「家庭・地域とともに歩む教育活動の推進」

お互いのよさに目を向けましょう

校長　菊池　修

新学年、新学級になって１か月が過ぎました。この１か月間子どもたちは新しい環境に慣れるように心をたくさん働かせたことと思います。新しい担任とのやりとりでの心の動き、新しいクラスの中での友達とのやりとりでの心の動き、勉強も１段階上がってきますから、新しい学年の勉強や取組に慣れるための心の動きなど様々な場面で心を働かせました。大人でも新しい環境になったとき、とても気を遣います。子どもたちも子どもたちなりに気を遣うことも多くあります。

子どもたちには、お互いのよさに目を向けてもらいたいと思っています。よさは誰にでもあります。クラスで１番とか他の人より優れていなくてもよさです。もちろん、足が速いこと、漢字が得意なこと、何かに詳しいことなどもよさですが、笑顔であいさつすることができる、優しい言葉遣いで話すことができる、そうじを一生懸命することができるなど、他の人と比べてということではなく、その子のいいところがよさです。

自分のよさも大事ですが、他の子のよさを見付け、認めることができるということも大事です。人は、相手の短所にはすぐ目がいくのだそうです。長所は、かかわりを何回かもつと見付けられると思います。そのよさを相手に伝えられると、お互いにとてもうれしい気持ちになると思います。今まで、自分のよさに気付かなかった子も、他の子から「○○さんは、こういうところがすばらしいね。」など、言ってもらうことで「自分にはこういうよさがあるんだ。」と気付くことができるでしょう。自分のよさに気付くことができると、自分に対しての自信にもつながります。

現代の子と特徴として、自己肯定感が低いということがよく言われています。つい他の子と比較してしまったり、順位や数字でお子さんの位置を気にしてしまったりしがちですが、自分のよさに自信をもつような言葉掛けで自身につなげていくことが必要だそうです。自信をもてるようになると、チャレンジする気持ちも強くなります。チャレンジすることで経験値も多くなり、生きる力が育まれることにつながると考えます。

学校でも「お互いのよさに目を向け、認めること」を指導してまいります。ご家庭でも、お子さんのよさ、お友達のよさをたくさん伝えていっていただければと思います。